

仕様書

I. 件名

「AI・人工知能 EXPO2025 秋」への出展に係る会場設営・運営業務

II. 業務の目的

NEDO では AI 技術により豊かな社会を創るための研究開発プロジェクトを実施している。その研究成果を社会実装につなげるために広報活動・情報発信・企業技術者向け講座の開催などの取組を行っている。

AI・人工知能 EXPO は RX Japan 株式会社が主催する NexTech Week の一部である。例年春・秋の 2 回開催され、3 万人近くが来場する国内最大の AI 分野の展示会となっている。各研究実施者が本展示会の場を活用し、その研究成果を顕在・潜在顧客にアピールし、また対話を行うことで事業化を促進することを目的として本業務を実施する。

III. 開催概要

1. 展示会

展示会名：NexTech Week AI・人工知能 EXPO 2025 秋 (以下「展示会」という)

出展場所：〒261-8550 千葉市美浜区中瀬 2-1

出展日：2025 年 10 月 8 日(水)から 2025 年 10 月 10 日(金)まで

出展時間：各日 10 時から 17 時まで

出展面積：3 小間(約 48m²)

IV. 業務の内容

1. 企画・設計等業務

(1) 基本コンセプト等

①発注者の「人と AI が共に創る豊かな社会」というメッセージの下、NEDO の AI 分野における 6 事業者の研究成果や事業構想を紹介パネルやデジタルサイネージ及びパンフレット・展示物を用いて来場者や報道関係者にわかりやすく魅力的な形で、かつ、伝えたい内容を効果的に発信できるブースとすること。

②発注者のロゴを使用し、NEDO ブースであることを遠方からでも視認しやすくする等、NEDO ブースへの来場者を増やすための効果的な装飾を行うこと。また、展示物やブースの撮影等で写り込むことを踏まえて、発注者のロゴを効果的に配置すること。

③「NEDO デザインマニュアル」に基づく白地に青の発注者のロゴを強調し、発注者のイメージを統一かつ効果的に演出すること。

④白を基調とし、人を惹き付ける工夫を施したブースデザインとすること。

(2)企画・設計

①基本設計

- (a)レイアウトの自由度が高い木工での造作を基本とし、やむを得ずシステム・トラス等を使用する部分については、骨組みが見えない作りとすること。
- (b)ブース内の床面全てに難燃性素材を用いたカーペットを敷設すること。なお、カーペットの色は、ブースデザインに相応しい色とすること。
- (c)ファサードは上限まで高く設置し、遠方からの視認性を確保すること。
- (d)メインサインには、発注者が貸与するチャンネル文字 大サイズ1 及び中サイズ2 (※1) を用いること。大サイズのチャンネル文字はブースの短辺側上部に設置すること。中サイズは長辺側2か所上部に設置し、通路歩行者の視認性を考慮し、やや傾けて配置する等の工夫を行うこと。
- (e)ブース内に発注者の了承のもと、発注者が提供するロゴの貼付作業を行うこと。
- (f)ブース全体が均一に明るく見えるような照明設備を整えること。原則として照明は間接式又は背面ライト内蔵(内照式)とし、直接照明を避けること。
- (g)展示会場及びブース全体の動線を考慮し、来場者をブース内に引き込み、全展示物を効果的に見せるような配置であること(※2)。
- (h)開放的で圧迫感を軽減したレイアウトとすること。
- (i)展示会主催者の提供する出展マニュアルの記載に従うこと

※1 チャンネル文字 (発注者により貸与)

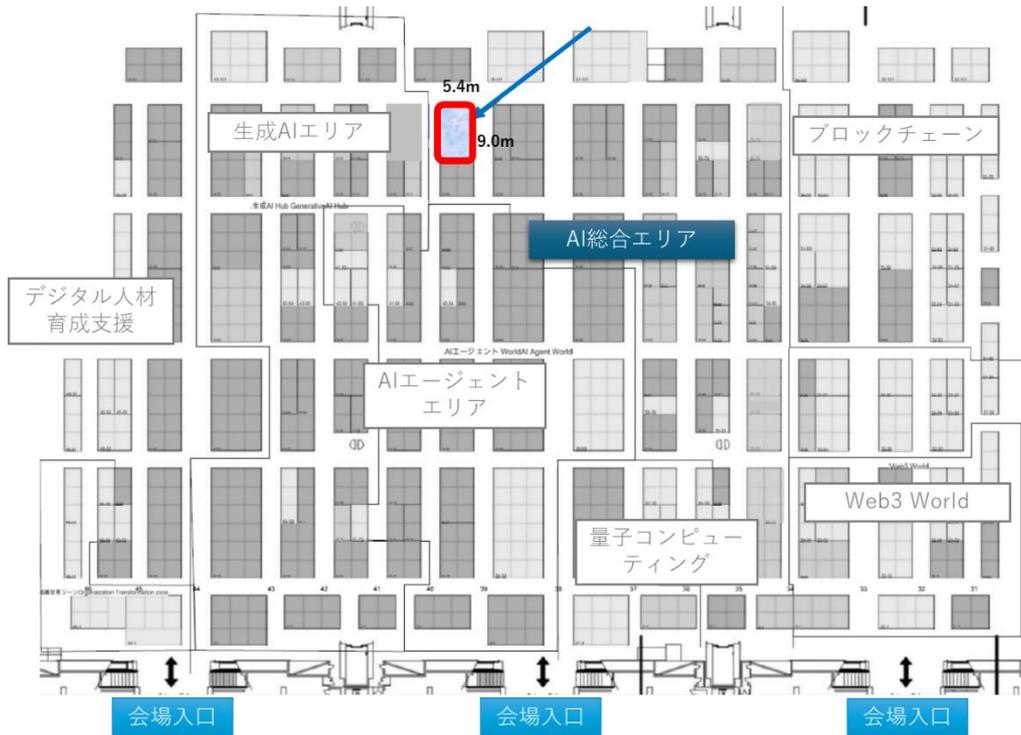
大：1台 設置寸法 2,328 x 1,144 x 120 mm、設置例を矢印で示す。



中：2台 設置寸法 1,550 x 760 x 110 mm、設置例を矢印で示す。



※2 展示会場内のブース位置 - 展示会場の奥側に位置し、三面が通路/一面が隣接ブースとなる



②展示スペース

- (a) 2.(1)の備品・機材等を配置すること。
- (b) 6テーマの展示が可能なレイアウトとすること。
- (c) 各テーマの出展者名及びロゴを視認しやすく配置すること。また、各テーマがアピールしたいキャッチコピーを掲出可能とするよう工夫すること。
- (d) 各テーマの展示スペースに背面ライト内蔵（内照式）の視認性の高い展示パネルを設置すること。パネルは5テーマについて2枚、1テーマについて3枚を設置すること。
- (e) 各テーマの展示スペースにテーブルを設けること。テーブルの下部には荷物等を置くことが可能とするとともに、それらが来場者の目に触れないような目隠し等を行うこと。
- (f) 各テーブルにはPCからのHDMI出力を表示可能な32インチ以上のディスプレイを設置すること。ディスプレイは6テーマ中5テーマについては1台、1テーマについては2台とする。
- (g) 各テーマの展示スペースに必要な電源設備を整備すること。
- (h) ブースまで有線LANケーブルを引き込むとともに歩行者の足がかかるといけないよう措置すること。また、6テーマの展示スペースそれぞれについて、PCから少なくとも1本の有線LANケーブルが接続できるようHUBを設置すること。
- (i) ブース内で無線LANを使用可能なようにルーターを1台設置すること。
- (j) NEDOのパンフレット（A4平積みで少なくとも3種類）を置くためのテーブルを設けること。
- (j) 追加展示台を2台設けること。
- (k) 収納スペースを設けること。本収納スペースはリーフレットスタンドを使用しない場合に収められるサイズとすること。
- (l) 机1台と椅子2脚を配置した商談用スペースを2か所設けること。商談用スペースは遮蔽する

必要はなく、オープンなスペースに机及び椅子を配置する形を可とする。

2.備品・機材等の手配

(1)展示スペース

項番	項目	仕様	数量
ア	展示パネル	A1 のポスターを掲示でき、背面ライト内蔵（内照式）。	13 台
イ	ディスプレイ (接続ケーブル含む)	32 インチ以上であること。 HDMI による接続で映像出力・音声出力が可能なこと。	8 台
ウ	テーブル	1800mm ～ 2000mm 程度の幅を持つもの。周囲の色合いと整合させるとともにテーブルの下部に荷物を置くことができ、また当該荷物が来場者に目に触れないような形態となっていること。	6 台
エ	テーブル又は台	(2)②(j)で示す、NEDO のパンフレット（A4 平積み）を少なくとも 3 種類置くことが可能なテーブル又は造作した台を設けること。	1 台
オ	リーフレットスタンド	A4 判のリーフレット等を少なくとも 3 種類置けること。スタンドを使用しない場合に収納スペースに格納可能であること。	6 台
カ	通信回線	展示会主催者の指定するインターネット接続サービスを利用すること。ブース内の各展示スペースの机にて、少なくとも各 1 本の有線 LAN が使えること。ブース内で無線 LAN を使えるようルーターを設置すること。	1 回線
キ	商談用机	確保できるスペースに応じたサイズでよい。	2 台
ク	商談用椅子	高さは任意とし、スツール様の高椅子としてもよい。背もたれの有無は要件としない。	4 脚
ケ	ついたて	商談用スペースを区切ることができるサイズであること。商談用スペースを隣接させず、離れた位置に配置する場合はついたては不要とする。	1 台
コ	追加展示台	φ 600mm × H1000mm 程度の丸テーブルとする。	2 台
サ	収納スペース	オで示すリーフレットスタンドを少なくとも 4 台とイで示すディスプレイ 1 台（予備ディスプレイ）を収納可能であること。来場者より収納物が容易には見えないよう構成されていること。	1 台

3. PC（付属品含む）・パンフレット類・展示物の運搬業務

以下により、チャンネル文字、PC（付属品含む）・パンフレット類・展示物の運搬業務を行うこと。

(1) 運送会社の手配

(2) 運搬業務

① 運搬は NEDO 川崎事業所及び展示を行う 6 テーマの事業者の所在地から展示会場間とする。

ただし、チャンネル文字に関しては翌週に開催される展示会のブース設営業者と調整の上で取り決めた場所に運搬するものとする。

② 展示会開催日前日に搬入するとともに、最終日の展示会終了後に搬出する。

③ 別表に運搬物及び運搬元/先を示す。

4. 設計図書等作成業務

(1) 設計図書

「1. 企画・設計等業務」において、施工図を含む設計図書を契約締結後速やかに発注者に提示し、発注者の了解を得た上で表 1 の仕様により作成すること。

表 1

項番	項目	仕様
ア	判型	A4
イ	形式	PDF ファイルにて納品

(2) 出展者向けマニュアル

ブース内の出展者向けに有線 LAN/無線 LAN の接続手順（SSID、接続するためのパスワード、IP アドレスは DHCP での割り当てか否か等の情報）、PC 接続時の注意事項その他を記載したマニュアルを作成し、表 2 の仕様により 2025 年 10 月 1 日（水）までに発注者が別途連絡する出展者連絡先へ送付すること。

表 2

項番	項目	仕様
ア	形式	PDF ファイルにて納品

(3) 展示パネル用ポスター

① 各テーマの展示パネルに掲出するポスターについて、契約締結後速やかに、発注者が Powerpoint 形式また PDF 形式で提供する原稿データを基にデザイン案を作成し、発注者の了承を得ること。

② デザイン案の了承を得た後、下表の仕様により 2025 年 10 月 7 日（火）までにポスターを作成し、各テーマのパネル用に印刷し掲示すること。

項番	項目	仕様
ア	テーマ数	6 テーマ
イ	判型	A1
ウ	材質	背面ライト（内照式）に対して適切に透光し、耐えうる材質とすること
エ	枚数	全 13 枚（1 テーマについて 3 枚、5 テーマについて 2 枚）

(4) リーフレット

NEDO 及び各テーマを紹介するリーフレットを日本語版、英語版の 2 種類作成すること。

① 翻訳業務

英語版リーフレットについては、発注者が提供する日本語の原稿を基に日本語から英語への翻訳を行い、ネイティブチェックを行ったうえで 2025 年 9 月 17 日（水）までに発注者の了承を得ること。

② 印刷業務

契約締結後、発注者より Powerpoint 形式又は PDF 形式により印刷データを提供する。受注者は印刷データを基に 2025 年 10 月 1 日（水）までに発注者の了承を得たうえで、2025 年 10 月 7 日（火）までに下表の仕様によりリーフレットを作成すること。

なお、展示会終了後、残余が発生した場合は、別表 B で示す事務所に運搬し、引き渡すこと。

項番	項目	仕様
ア	作成種類	10（NEDO 3、及び展示 5 テーマが各 1、1 テーマが 2 とする）
イ	判型	A4
ウ	ページ数	両面（表裏 2 ページ）
エ	印刷用紙	両面カラー 再生コート紙（マット紙） ただし、再生紙の調達が困難な場合は発注者の了解を得た上で普通紙とすることも可とする。
オ	部数	日本語版：3,000 部 英語版：500 部 （リーフレット 1 種類の部数であり、全体では 35,000 部となる）

5. 会場設営及び撤去

(1) 会場設営、機材の動作確認等の事前準備作業は、発注者及び会場の管理者と調整のうえ 2025 年 10 月 7 日（火）19 時までに行うこと。

(2) 機材及び備品等の撤去、廃棄物の処理、原状回復については、法令に基づき展示会終了後速やかに実施すること。ただし、具体的な実施日時については、発注者と調整のうえ決定すること。

(3) 会場設営及び撤去にあたっては、「NexTech Week AI・人工知能 EXPO 2025 秋」の主催者事務局の定めを遵守することとし、これらに記載のない事項については、発注者と協議のうえ発注者の指示に従うこと。

(4) 発注者が貸与するチャンネル文字、展示物、備品、資料・リーフレット等の発送、返送等の運搬に関する諸業務を行うこと。

6. 責任者の配置

本業務の運営・管理業務全般を統括し、事前準備から会期終了までブース全体について責任を持って管理する責任者を1名配置すること。責任者は展示会会場に常駐する必要はないが、発注者からの連絡を受けられる体制をとり、展示会開催中に不測の事態が発生した連絡を発注者から受けた場合は迅速に対応すること。

7. その他付帯業務

その他、1.から6.に付帯する業務を行うこと。

V. 納入物

項番	名称	掲載箇所	納入場所	納入期日
ア	設計図書	IV.4.(1)	電子媒体（メール等）	2025年10月1日
イ	出展者向けマニュアル	IV.4.(2)	電子媒体（メール等）	2025年10月1日
ウ	展示パネル用ポスター	IV.4.(3)	展示会場	2025年10月7日
エ	リーフレット	IV.4.(4)	展示会場	2025年10月7日
オ	リーフレット返送用段ボール箱	別表B	展示会場	2025年10月10日
カ	完了報告書	VI.	電子媒体（メール等）	2025年11月11日

VI. 業務完了の通知

全ての業務が完了したときは、完了報告を2025年11月11日（火）までに電子媒体（PDFファイル）により発注者に通知すること。

VII. 情報管理

本業務の履行で知り得た一切の情報及び発注者から提供、指示又は預託された情報を取り扱うにあたっては、善良なる管理者の注意をもって、漏えい等防止の取り組みを行い、適切な情報管理を行うこと。また、本業務の目的以外には利用しないこと。

VIII. その他

1. ブース設営・運営については、展示会専門家として発注者に対し必要なアドバイスを行い、発注者の了承を得たうえで決定すること。

2. 展示会事務局に対し必要な手続を行うこと。各種作成費、電気工事費、電気料金、水道料金、インターネット回線費、運搬費、設営費、人件費、廃棄物処理費、原状回復費等の諸経費全てを負担すること。ただし、出展小間料のみ、発注者が別途負担する。

3. 本業務で作成等した納入物の著作権（著作権法第27条及び第28条に規定する権利を含む。）及び所有権等は発注者に帰属するものとし、受注者は著作物について、著作者人格権を行使しないものとする。また、納入物に第三者が権利を有する既存著作物が含まれる場合は、受注者は当該既存著作物の使用に

必要な費用負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行い、当該既存著作物の内容について発注者の了承を得ること。

4.NEDO のシンボルマーク及び名称ロゴの使用に際しては、「NEDO デザインマニュアル」で規定する Adobe Illustrator 形式の電子データを使用すること。

5.受注者は適格請求書発行事業者である場合、発注者に対し適格請求書を交付すること。

6.仕様がない事項又は仕様について生じた疑義については、発注者と協議のうえ解決すること。

7.本業務は本仕様書及び受注者が入札時に提出した提案書に基づき実施すること。

以上

別表：

A. NEDO ブース内の出展者

ブース内に掲出する出展者の名称	出展内容	追加展示物
横浜国立大学発ベンチャー 株式会社マシンインテリジェンス	・説明可能 AI (XAI) の研究成果/技術紹介 ・今後の XAI 技術と販売ソフトの紹介	無
名古屋工業大学発ベンチャー 株式会社ソシアノッター	・音声認識結果を用いた議論の構造化システム	有
名古屋大学発ベンチャー アイクリスタル株式会社	・半導体製造工程の全体最適化 (メタファクトリー)	無
富士通株式会社	・偽情報プラットフォームのデモ展示 (本テーマのみ PC 用ディスプレイを 2 台使用)	無
三菱電機株式会社, 国立大学 法人京都大学, 国立研究開発 法人産業技術総合研究所	・熟練者暗黙知の研究成果の全体像 ・三菱電機による「感覚的熟練行動の獲得・伝承を促進する対話型 AI」の紹介 (本テーマのみパネルを 3 枚設置し、リーフレットを 2 種類作成する)	無
国立研究開発法人 産業技術 総合研究所	・AI 品質マネジメントガイドラインと普及施策 ・生成 AI 品質マネジメントガイドラインと AI セーフティへの取組	無

B. 運搬物及び運搬元/先

(展示会開催前)

本展示会向けに制作したリーフレットは委託先より直接会場に運搬するものとする。

運搬依頼者	運搬物	運搬元 → 先
NEDO	チャンネル文字 (大 1、中 2) (IV.1.(2)の※1 で示す搬送用ケース 大 1、中 2 の計 3 箱)	川崎市幸区 → 会場
NEDO	NEDO 保有パンフレット類	川崎市幸区 → 会場

	配布用ノベルティグッズ (段ボール3箱)	
株式会社マシンインテリ ジェンス	自社制作のパンフレット (段ボール1箱)	横浜市保土ヶ谷区 → 会場

(展示会終了後)

本展示会向けに制作したリーフレットの残部は各テーマの出展者の事業所に送付する。その運搬用の段ボール箱を用意すること。

運搬依頼者	運搬物	運搬元 → 先
NEDO	チャンネル文字 (大1、中2) 翌週より開催の CEATEC NEDO ブース (会場：幕張メッセ) で使用するため、AI・人工知能 EXPO の最終日 (2025/10/10) に撤収した上で保管し、2025/10/13 に CEATEC 会場に届ける	会場 → (倉庫) → CEATEC 会場 (幕張メッセ)
NEDO	NEDO 保有パンフレット類の残部 配布用ノベルティグッズ残数 (段ボール3箱)	会場 → 川崎市幸区
株式会社マシンインテリ ジェンス	自社制作のパンフレット及び本展示会 向け制作リーフレットの残部 (段ボール1箱)	会場 → 横浜市保土ヶ谷区
株式会社ソシアノッター	本展示会向け制作リーフレットの残部 (段ボール1箱)	会場 → 名古屋市昭和区
アイクリスタル株式会社	本展示会向け制作リーフレットの残部 (段ボール1箱)	会場 → 名古屋市千種区
富士通株式会社	本展示会向け制作リーフレットの残部 (段ボール1箱)	会場 → 川崎市中原区
三菱電機株式会社	本展示会向け制作リーフレットの残部 (段ボール1箱)	会場 → 鎌倉市
産業技術総合研究所	本展示会向け制作リーフレットの残部	会場 → 東京都江東区

	(段ボール 1 箱)	
--	------------	--